

DHstyle 増刊号

口腔内の病変・異常に 気づく観察眼を養おう

編集委員

川辺良一(聖路加国際病院 歯科口腔外科)

堀元隆司(神奈川県・堀元歯科医院)

吉田直人(神奈川県・ナガタ歯科)

“気づく目”“見分ける目”が身につくガイドブック!

歯科衛生士は患者さんのちょっとした変化に気づくことができる立場にあり、そうした変化を発見・報告することは、歯科衛生士の大切な役割の一つです。こうした役割を果たすためには、患者さんの口腔内で起こるさまざまな病変や異常に“気づく目”、あるいは“見分ける目”が必要となります。

本誌はこうした観察眼を身につけるための知識がわかりやすく整理された、臨床の場でお役立ていただけるガイドブックです。

B5判・148頁・オールカラー 定価(本体3,000円+税)



目次より

第1章 歯肉・歯周組織に現れる病変・異常

- 歯肉出血 ● 色素沈着
- 歯肉増殖症 ● 骨隆起
- インプラントに関連する病変とリスク因子
- 特殊な型の歯肉炎・歯周炎
- TOPIC ビスホスホネート関連顎骨壊死
- COLUMN 歯科衛生士が行う「食育」4つのポイント

第2章 舌と粘膜に現れる病変・異常

- 舌粘膜の病変
- 舌の腫瘍性病変
- 義歯に関連する病変
- 抗がん剤による口腔粘膜炎・薬疹
- 真菌・ウイルス感染症
- 扁平苔癬・アレルギー性口内炎
- 小帯の異常
- TOPIC 糖尿病と歯科医療のかかわり
- COLUMN 周術期ケアにおける私の視点

第3章 歯に現れる病変・異常

- tooth wear
- 歯の形態異常
- 歯の着色
- TOPIC 喫煙と口腔
- COLUMN 高齢者の口腔ケアアセスメント

第4章 ライフステージを考慮すべき病変・異常

- 小児期 歯の萌出
- 小児期 咬合
- 小児期 口腔機能の発達
- 小児期 子どもの習癖異常
- 妊娠期 妊婦の特性と口腔内の変化
- 高齢期 口腔機能低下を診る視点
- 高齢期 口臭
- 高齢期 口腔乾燥
- TOPIC オーラルディスキネジア